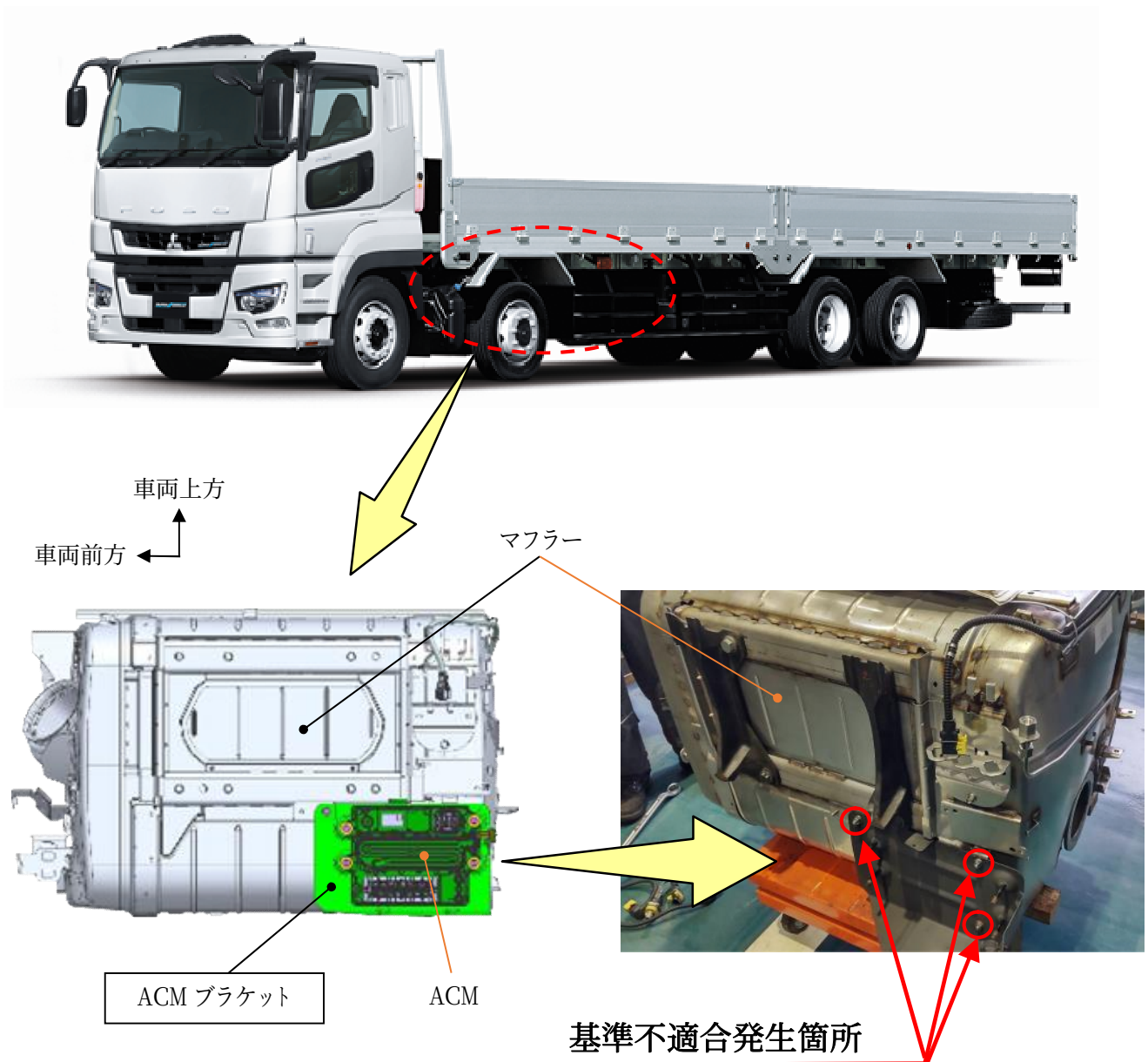


改善箇所説明図



マフラーに装着されている ACM (After treatment system Control Module) ブラケットにおいて、設計検討が不十分なため、取付用ナットに緩みが生じることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該部品がマフラーから外れ ACM ハーネスが損傷してエンジンが再始動できなくなり、最悪の場合、ACM がブラケットごと路面へ脱落するおそれがある。

(ACM：排気後処理装置制御端末)

改善措置の内容

全車両、ACM ブラケットの取付用ナットを対策品に交換し、スプリングワッシャーを追加して締付ける。また、ACM ブラケットの取付穴に拡大や亀裂、発錆が認められたものは、ACM ブラケットを新品に交換する。

注：□ は、取付穴に拡大や亀裂、発錆が認められた場合に新品に交換する部品を示す。

識別：作業完了車には、ACM ブラケットの車両前側取付穴の下方に白色ペイントを塗布する。